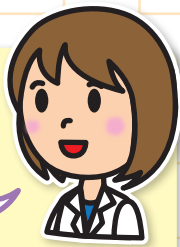




新たな基準値はどのように決められたの？

新たな基準値では、「一般食品」、乳児だけが食べる「乳児用食品」、子どもの摂取量が多い「牛乳」、全ての人が摂取する「飲料水」と区分を分けて設定されました。表を見ながら説明しましょう。



## 新たな基準値設定の考え方

(出典)厚生労働省HPより

年間の線量の上限值1ミリシーベルトから、飲料水に割り当てる線量(約0.1ミリシーベルト)を引き、残りの線量を食品(乳児用食品、牛乳を含む)に割り当てます。



年齢区分	性別	限度値(ベクレル/kg)
1歳未満	男女	460
1歳～6歳	男	310
	女	320
7歳～12歳	男	190
	女	210
13歳～18歳	男	120
	女	150
19歳以上	男	130
	女	160
妊婦	女	160
最小値		120

各年齢層ごとに、通常の食生活を送れば、年間線量の上限值を下回る水準に設定。

**100ベクレル/kgに基準値を設定**

★すべての年齢区分の限度値のうち最も小さい値(120)を下回る数値に設定